

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 3 年 5 月 27 日 (2021.5.27)

【公開番号】特開 2019-187792 (P2019-187792A)
 【公開日】令和 1 年 10 月 31 日 (2019.10.31)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-044
 【出願番号】特願 2018-84112 (P2018-84112)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 4 月 15 日 (2021.4.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者に有利な特別遊技状態にするか否かの判定を行う判定手段と、
 前記判定が行われる前に、前記特別遊技状態になるか否かの先読み判定を行う先読み判定手段と、

所定の演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、

前記演出実行手段は、

第 1 の演出モード、特定の演出モードおよび非特定の演出モードを含む複数の演出モードのうちの何れかの演出モードにすることが可能であり、

前記第 1 の演出モードにおいて、前記先読み判定の結果に基づいて、前記特別遊技状態になる可能性が高いことを示唆する先読み演出を実行可能であり、

前記先読み演出を実行しているときに前記第 1 の演出モードから前記特定の演出モードにする場合、前記特定の演出モードにおいても前記先読み演出を継続し、

前記先読み演出が実行されていないときには、前記第 1 の演出モードから前記特定の演出モードになるときに前記非特定の演出モードになるときとがあり、前記先読み演出が実行されているときには、前記第 1 の演出モードから前記特定の演出モードになることはあるが前記非特定の演出モードになることはなく、

前記先読み演出が実行されているときには、前記先読み演出が実行されていないときよりも前記第 1 の演出モードから前記特定の演出モードになり易い、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本明細書に開示される遊技機は、遊技者に有利な特別遊技状態にするか否かの判定を行う判定手段と、前記判定が行われる前に、前記特別遊技状態になるか否かの先読み判定を行う先読み判定手段と、所定の演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、前記演出実行手段は、第 1 の演出モード、特定の演出モードおよび非特定の演出モードを含む複数の演

出モードのうちの何れかの演出モードにすることが可能であり、前記第 1 の演出モードにおいて、前記先読み判定の結果に基づいて、前記特別遊技状態になる可能性が高いことを示唆する先読み演出を実行可能であり、前記先読み演出を実行しているときに前記第 1 の演出モードから前記特定の演出モードにする場合、前記特定の演出モードにおいても前記先読み演出を継続し、前記先読み演出が実行されていないときには、前記第 1 の演出モードから前記特定の演出モードになるときと前記非特定の演出モードになるときとがあり、前記先読み演出が実行されているときには、前記第 1 の演出モードから前記特定の演出モードになることはあるが前記非特定の演出モードになることはなく、前記先読み演出が実行されているときには、前記先読み演出が実行されていないときよりも前記第 1 の演出モードから前記特定の演出モードになり易い、ことを特徴としている。